大和公民館だより

発行者　大和公民館
〒409-1203 甲州市大和町初鹿野 1693-1
館長(有賀)[redacted]　主事(三枝)[redacted]

◇　今月の公民館事業は

新型コロナウイルス感染防止のため、８月の恒例行事「ふるさと大和夏まつり」は中止です。また、夏まつりに合わせて事前に行っていた「盆踊り練習会」は取り止めとなりました。

なお、公民館を会場とするサークル、教室等は一部で再開するものもありますが、それぞれの再開の時期等は，主催者にご確認ください。

☆ ☆

◇大和公民館を活用しましょう

新型コロナウイルスの影響で、感染防止のため本年度は大和地区内で長年にわたり行われているイベントもことごとく中止となっています。

例年４月に行われている「ふるさと武田勝頼公まつり」、８月の「ふるさと大和夏まつり」、１０月の「大和地区体育祭」、１２月の「まほろばクリスマスコンサート」などが主なものです。

公民館事業も、６月の「やまとまち歩き」が中止となりました。さらには公民館を会場に開催されているサークル等の活動も休止を余儀なくされ、まさにコロナ禍と言える状況ですが、早い時期にコロナウイルスの収束を願うばかりです。

平成２５年５月１日に発行を始めた、「大和公民館だより」も、毎月の事業、行事等のお知らせを中心に記事を掲載していたので、このような状況からネタ切れという窮地に追い込まれました。

そこでこの機会に、大和公民館設置の経過を振り返ってみることにします。

大和公民館は平成２５年４月１日に旧保健センターの建物を利用して開設されました。
甲州市となる合併以前の、旧塩山市には９つの地区公民館が、旧勝沼町には１８の自治公民館が設置され、それぞれ地域における生涯学習の拠点として活動していました。

旧大和村は、ふるさと会館が中央公民館として住民の生涯学習の拠点として利用されていましたが、合併により基幹公民館の位置づけとなったため、住民が主体となって実施する地区公民館活動の拠点がないこととなりました。

このことから、市内他地区と同様の地区公民館を設置したいとの住民要望の声が合併時から出ていましたがなかなか実現せず、ようやく合併から７年後の２４年５月に公民館活動に関わりのある関係者による意見交換会が開催され、その後に先進地公民館長を招いての勉強会等を経て、同年６月に公民館設置準備会が発足して、市教育委員会に開設を強く要望したことから、２５年４月１日に甲州市１０館目の地区公民館として設置が実現したものです。

公民館は、身近な学習活動・文化活動・軽スポーツ活動など地域のコミュニティの拠点となる社会教育施設で、学習会や講座などを開催して住民の学習の場、仲間づくりの場を提供しています。

また、趣味や学習などのサークルが施設を利用することで地域づくりや学習活動を支援しています。気軽に公民館活動にご参加、公民館をご利用ください。